

Dr.2000 サビ除去剤 (NT-7)

安全データシート JIS Z 7253:2012 に基づき作成

1. 化学品及び会社情報

製品識別情報

製品名 : Dr.2000 サビ除去剤 (NT-7)

製品コード : NT-7

化学製品の推奨用途および使用上の制限事項

推奨用途 : サビ除去剤

会社情報

供給者 : キャノンメドテックサプライ株式会社

住所 : 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

電話番号 : 044-739-6786

製造元 : 米国 マイクロサイエンティフィック社

755 Tri-State Parkway Gurnee, IL 60031 1-800-837-8140

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	金属腐食物質	区分 1
健康有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 1B
	眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	区分 1
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1(呼吸器系)
環境有害性	急性水生有害性	区分 3

GHS ラベル分類

絵表示



GHS05



GHS08

注意喚起語：危険

成分：リン酸

危険有害性情報：
金属腐食のおそれ (H290)
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷 (H314)
臓器の障害 (呼吸器系) (H370)

水生生物に有害 (H402)

注意書き：

安全対策

他の容器に移し替えないこと (P234)
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
 取扱い後はよく手と顔を洗うこと。(P264)
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと(P270)
 環境への放出を避けること (P273)
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置

ばく露または懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること (P308+P311)
 飲み込んだ場合は、口をすすぎ、無理に吐かせないこと。(P301+P330+P331)
 皮膚(または髪)に付着した場合、汚染された衣類を直ちにすべて脱ぎ、皮膚を水【またはシャワー】で洗うこと。(P303+P361+P353)
 汚染された衣類を再使用する場合には、洗濯をすること。(363)
 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。(P314)
 吸入した場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
 直ちに医師に連絡すること。(P310)

保管

物的被害を防止するためにも、流出したものを吸収すること。(P390)

施錠して保管すること。(P405)

廃棄

耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。(P406)

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物

成分	濃度(質量%)	分子式	官報公示整理番号		CAS-No.
			化審法	安衛法	
リン酸	25 -35 %	H3PO4	(1)-422	(1)-422	7664-38-2

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合： すぐに空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
 皮膚に付着した場合： すぐに多量の水で洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には、洗濯をすること。直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合： すぐに水で注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合： 口をすすぎ、無理に吐かせないこと。気分が悪い場合、医師の手当てを受けること。意識のない人には、決して口から何も与えないこと。直ちに医師に連絡すること。

最も重要な症状および影響

吸入： 呼吸器系に火傷を起こす。

皮膚： 重度の皮膚火傷を起こす。
症状には、発赤、痛み、水疱がある。

眼： 眼に重大な損傷を与える。
著しい発赤および結膜の腫脹を伴う、不快感または痛み、過度の瞬きおよび流涙。
やけどをする可能性がある。

経口： 飲み込むと有害のおそれ。
消化管の刺激、吐き気、嘔吐、下痢を起こすことがある。
やけどをしたり、口、のど、および消化管の表面を刺激したりすることがある。

慢性症状： 臓器（呼吸器系）の損傷を引き起こす。

その他の医学的助言または治療

その他の医学的助言または治療： 症状の発生が遅れることがある。
事故の場合や気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。
(可能であればラベルまたは SDS を見せる)

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 周囲の火災に適切な消火剤を使用する。

不適切な消火剤： 知られていない。

火災の危険： 燃焼生成物は、炭素酸化物を含み得るが、これらに限定されない。腐食性の蒸気。

消防中の保護： 風上で消火すること。完全消火用ターンアウトギア（フルバンカーギア）と呼吸用保護具（SCBA）を着用すること。

化学製品に起因する特定の危険有害性： 燃焼生成物には以下が含まれるが、これに限定されない。

-炭素酸化物

火災時に発生する有害分解物： 有毒な煙が放出されることがある。

消防活動中の保護： 適切な保護具なしで消火活動を行わない。
自給式呼吸器を装着する。
防護服を適切に装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般対策： 人体に対する注意事項：第8章で推奨する個人用保護具を使用する。危険区域を分離し、保護

の措置を取っていない不必要な人員の立ち入りを禁止する。

非緊急要員向け

- 緊急時の対応： 眼に入らないようにする、皮膚や衣服に触れないようにする。
漏出区域を換気する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないようにする。

緊急対応者向け

- 保護用具： 適切な保護具なしで漏出時の措置を行わない。
詳細については、セクション 8「ばく露防止及び保護措置」を参照する。

環境に関する注意事項

- 環境に関する注意事項： 環境への放出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込めのため： こぼれた物質を不活性物質（砂、パーミキュライトなど）で封じ込めおよび吸収させた後、適切な容器に入れる。下水道に流したり、水路に流入させたりしない。また適切な個人用保護用具（PPE）を使用する。
- 洗浄の方法： 物質の損傷を防ぐため、こぼれを吸収する。
廃棄するために適切な容器にすくって入れる。
換気をする。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全な取扱いのための注意事項： 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
眼に入らないようにすること。皮膚や衣服に触れないようにすること。
飲み込まないこと。
開封時、取扱い時に注意すること。
使用時に飲食、喫煙を行わないこと。
十分な換気を確保すること。
- 衛生対策： 再使用する前に汚染された衣服を洗うこと。
製品の使用後は常に手を洗うこと。
- 取扱い時の追加の危険： 金属腐食の可能性。

保管上の注意事項

- 保管条件： 子供の手の届かないところに保管する。
容器を密閉すること。
涼しく換気のよい場所で容器を密閉して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

成分	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV (米国産業衛生専門家会議 許容濃度値)
リン酸 (7664-38-2)	設定なし	1 mg/m ³	TWA 1 mg/m ³ (inhalable particulate matter) STEL 3 mg/m ³ (inhalable particulate matter)

- 設備対策： 作業場の換気を良好にすること。
- 手の防護具： 化学薬品の浸透に対して抵抗力のある適切な保護手袋を装着すること。
- 目の防護具： 保護眼鏡を装着すること。
- 皮膚と身体の防護具： 適切な防護衣を装着すること。
- 呼吸器保護具： 換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用する。
呼吸用保護具の選択は、既知のまたは予想される暴露レベル、製品の危険性、および選択した呼吸保護具の安全な作業限界に基づいている必要がある。
- 環境ばく露管理： 環境への放出を避ける。
- その他の情報： 適切な労働安全衛生および安全手順に従って取り扱う。
使用時に飲食、喫煙はしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態： 液体
- 外観： 液体
- 色： 紫色
- 臭気： マイルド
- pH： <1
- 凝固点： データなし
- 沸点： データなし
- 引火点： データなし
- 自然発火温度： データなし
- 分解温度： データなし
- 燃焼性(固体、気体)： 燃焼性なし
- 爆発範囲： データなし
- 蒸気圧： データなし
- 相対蒸気密度(20°C)： データなし

相対密度： 1.19
 溶解度： データなし
 n-オクタノール／水分配係数： データなし
 粘性 動粘度： データなし

10. 安定性及び反応性

反応性： 通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。金属を腐食する可能性がある。
 化学的安定性： 通常条件下で安定。
 危険有害反応可能性： 通常条件下で使用する場合危険な反応はない。
 避けるべき条件： 加熱、非対応の素材
 反応させてはいけない物質： 金属
 危険有害な分解生成物： 炭素酸化物が含まれるが、これらに限定されない。腐食性の蒸気。

11. 有害性情報

その他の情報： 可能性のある暴露経路：経口摂取、吸入、皮膚および眼。
 急性毒性（経口）： 分類されない。
 急性毒性（経皮）： 分類されない。
 急性毒性（吸入）： 分類されない。

リン酸(7664-38-2)	
LD50 oral rat	1530 mg/kg
LD50 oral	2000 mg/kg
LD50 dermal rabbit	2740 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性： 重度の皮膚火傷を起こす。pH：<1
 眼に対する重篤な損傷/刺激性： 眼に重大な損傷を与える。pH：<1
 呼吸器感作性または皮膚感作性： 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）
 生殖細胞変異原性： 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）
 発がん性： 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）
 生殖毒性； 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 臓器（呼吸器系）の損傷を引き起こす。
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)： 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）
 吸引性呼吸器有害性： 分類されない。（入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。）

12. 環境影響情報

環境一般： 水生生物に有害
 水生環境に対する未知の危険有害性（GHS-JP）：水生環境に対する未知の危険有害性成分は0.03%含まれている。

急性水生毒性： 分類されない。

慢性水生毒性： 分類されない。

Cool Soak	
Partition coefficient n-octanol/water (分配係数 n-オクタノール/水)	No data available (データなし)
Persistence and degradability(残留性及び分解性)	Not established (データなし)
Bioaccumulative potential(生内蓄積性)	Not established (データなし)
Mobility in soil(土壤中の移動性)	No additional information available (追加情報なし)

リン酸(7664-38-2)	
LC50 fish 1	75.1 mg/l

オゾン層への有害性： 追加情報なし。

その他の影響： 追加情報なし。

1 3. 廃棄上の注意

製品/梱包廃棄に関する推奨事項：地域または国の規制に従って安全な方法で廃棄する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制(UN RTDG)

国連番号：1760

品名(国連輸送名)：腐食性液体、N.O.S (リン酸)

容器等級：II

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：8

ハザードラベル：



クラス：8

数量限定：1L.

例外数量：E2.

梱包指示書：P001. IBC02.

ポータブルタンクとバルクコンテナの特別な指示：T11

ポータブルタンクとバルクコンテナの特別規定：TP2. TP27.

海上輸送 (IMDG)

国連番号：1760

品名(国連輸送名)：腐食性液体、N.O.S (リン酸)

容器等級：II

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：8

ハザードラベル：



クラス：8

航空輸送 (IATA)

国連番号：1760

品名(国連輸送名)：腐食性液体、N.O.S (リン酸)

容器等級：II

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：8

ハザードラベル：



クラス：8

海洋汚染物質：該当しない

特別な輸送上の注意：すべての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

MARPOL 73/78 の Annex II および IBC コードに従ったバルク輸送

IBC 商品名：リン酸

Ship Type：Type 3

汚染カテゴリ：Z

日本の輸送上の規制

海上での規制情報：船舶安全法の規定に準拠すること。

航空上での規制情報：航空法の規定に準拠すること。

その他の情報：補足情報なし。

15. 適用法令

労働安全衛生法： SDSの化学物質名等の届出のための危険有害物質（法第57-2条施行令第18-2条第1号、第2号、別表第9号）リン酸（条例番号：618）（20～30%）

海洋汚染及び海上災害に関する法律：無害な物質（施行令、付表1、表2）有害液体物質（Z群）、（施行令、表1）

外国為替及び外国貿易法：輸出貿易管理令、添付表1第16項（1）

船舶安全法：	腐食性物質（危険物届出日程1、2、3条危険物規制）
民間航空法：	腐食性物質（危険物表示法施行規則第194条第1項）
港湾規制法：	危険物・腐食性物質（法第21条第2項、第12条規則、危険物の種類を定める届出添付表）

16. その他の情報

その他の情報： 無し

本 SDS は、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものであり、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。

尚、SDS 中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。

本 SDS は、その記載内容を保証するものではありません。